

第3回「OSAKAシティウオーク2025-2026」に協賛

～ 当金庫役職員や家族も含む 約1,150名が参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、大阪市が主催する「OSAKAシティウオーク」に、社会貢献活動の一環として、平成21年から協賛しています。

本イベントは全3回のウォーキング大会で、令和7年10月から令和8年3月にかけて、大阪の自然や文化にまつわる魅力あるコースが設定されています。3月8日（日）の第3回大会は「大阪港が一望できるベイエリアと大橋と渡船で繋がる街歩き」をテーマに開催されました。

当日は、当金庫役職員と家族183名を含む約1,150名が参加され、八幡屋公園をスタート・ゴールとして、天保山や海遊館、大阪港ダイヤモンドポイントなど、ベイエリアを巡りました。

当金庫は今後とも、協賛および参加を通じて市民や役職員の健康増進に貢献するとともに、地域金融機関としてSDGs（持続可能な開発目標）における「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 「OSAKAシティウオーク2025-2026」第3回大会 開催概要

- (1) 開催日 令和8年3月8日（日）
- (2) 開催地 スタート&ゴール 八幡屋公園
- (3) テーマ 大阪港が一望できるベイエリアと大橋と渡船で繋がる街歩き
- (4) 参加者数 約1,150名

2. 主催 大阪市



八幡屋公園を出発する参加者



大阪港にてマーメイド像を訪れる参加者

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

